



2016 夏 教育実践福島ラウンドテーブル

Newsletter

臨時 2 号

福島大学人間発達文化研究科

2016.7.1

ラウンドテーブル実行委員会が開催されました

平成 29 年度 教職大学院設置に向けて キックオフ

ラウンドテーブル実行委員会制

- ラウンドテーブルという言葉をはじめて聞かれる方が多いので、まず先生方に体験していただくために実行委員会制をとりました。
- 県教育委員会、県教育センター、県養護教育センターとこれまで本学類と連携協定を結んでいる 6 市町村教育委員会、連携協力をいただくようになる大学に近い県北地区の各市町村教育委員会、中核都市の郡山市、いわき市、附属学校園の 18 機関と本学類教職大学院準備室ラウンドテーブル部会 6 人の 24 人で構成されています。



第 1 回ラウンドテーブル実行委員会

6 月 23 日（木）午後 2 時から福島大学人間発達文化学類大会議室で 19 人の参加で行われました。千葉養伍学類長のあいさつのあと、議長に松下行則実行委員長がつき「教育実践福島ラウンドテーブルについて」と「参加者への呼びかけ」の説明と質疑がありました。

実行委員の皆さんも「ラウンドテーブル」ということばをはじめて聞く方もあり、真剣にイメージづくりをされていました。

それぞれの機関に持ち帰られて、多くの先生方に呼びかけていただくことになりました。

実行委員会のメンバー

福島県教育委員会、福島県教育センター、福島県養護教育センター、福島市教育委員会、川俣町教育委員会、伊達市教育委員会、桑折町教育委員会、国見町教育委員会、二本松市教育委員会、本宮市教育委員会、大玉村教育委員会、郡山市教育委員会、棚倉町教育委員会、いわき市教育委員会、福島大学附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校、教職大学院設置準備室

お願い 報告者になってください

- ふだん取り組んでいることや悩んでいることを A4 版 1 枚に 1 つか 2 つ項目を立てるだけでも結構です。項目をもとに口頭で報告してください。
- もちろん、詳しい資料も歓迎です。
- 資料は 10 部ご持参ください。

ラウンドテーブルのマナー

- ① 実践の少し長い展開をじっくり語り、じっくり聴くことを中心に据えます。
- ② 学生、教師、研究者、市民は、学び続ける教師コミュニティのメンバーとして対等です。

ラウンドテーブルに参加すると、ほっこりします。笑顔になります。明日への希望がわきます。